

# みかんぐみだより

令和6年10月29日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

毎日元気いっぱいなみかん組の子どもたち。お天気の良い日は戸外遊びをしています。「お外に行こう」と伝えたととても喜び三輪車や砂場で好きな遊びをし、夢中になって楽しんでいます。戸外遊びや散歩に行く機会を増やし、季節を感じながらたくさん体を動かして過ごしたいと思います。

## ルールのある遊び

最近、子どもたちは言葉が増え、友達とのかかわりも多く見られます。家での出来事を「〇〇した!」「〇〇食べたねん」と楽しそうに話してくれます。少しずつ自分の気持ちや体験を言葉で表現する力がついてきています。また、しっぽ取りやいす取りゲームなどのルールのある遊びも楽しめるようになってきました。友達のしっぽを狙って取ることができると、「取れた!」と喜んだり、曲が止まると慌てて近くの椅子を探して、座ることができることも嬉しそうな表情を見せたりしています。少しずつですが、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じ始めている子どもたち。これからも、みんなで楽しい時間を過ごしていきたいと思います。

## 手を使って楽しもう

指先を使う遊びも大好きで、特にひも通しやパズルに夢中になっています。「もう1回する!」と繰り返し遊んでいくうちにどんどん上手になってきており、集中力や手先の器用さも育まれています。これからは粘土遊びやはさみも取り入れ、指先を使った楽しい活動をさらに広げていきたいと考えています。



## 自分でできるよ

子どもたちは簡単な身の回りのことを少しずつ自分でやろうとしています。朝の用意では、タオルやコップ袋をロッカーに掛けたり、帰りの用意では、カバンに連絡ノートやコップを自分で入れたりし、廊下の机まで運ぶ姿も見られ、成長を感じています。引き続き、子どもたちが楽しみながらいろいろなことに挑戦できるように見守り、無理のない範囲でできることを増やしていけたらと思います。

